

令和 年度 福島大学基金研究推進事業助成による成果報告書

2022 年 05 月 27 日

学 長 殿

所属部局・職名 理工学類・教授

申請者名 董 彦文

助成の区分 (該当するものに○)	○学会参加助成・学術出版助成・学術論文掲載料等助成
事業名	日本経営工学会 2022 年春季大会
成果の概要	<p>データセット間の比較可能性に関しては、いままで地域的比較可能性と領域的比較可能性を中心として数多くの研究が行われ、国際組織および業界団体が地域的・領域的比較可能性を高めるための基準・指針を数多く制定しました。しかし、実務の世界で広く認識されている時間的比較可能性に関しては学術的研究が非常に少なく十分に考究されたとは言えません。そこで、博士後期 1 年生のトカレイさんは日本経営工学会 2022 年春季大会にて、“異なる機械学習モデルに対する時間的比較可能性の影響に関する研究”という題目で研究発表を行いました。</p> <p>今回の発表で博士後期 1 年生として、2 点の成果を得られました。まず、この研究に興味関心を持ってくださった研究者が結構いまして、様々な質問や助言をいただき、今後の研究展開につながる多くの知見が得られました。また、学会参加と研究発表を通して、日本語スキルとプレゼンテーションスキルの向上を図る必要性を痛感し、今後の国内外の発表に挑む上でのスキル向上の具体的な課題が明確になったことです。</p> <p>この経験を活かし、今後も積極的に国内外の学会に参加していきたいと思っております。</p>